特別企画展「時をきざむ三島の自然」と身近なチョウをしらべた小・中学生

2015年３月21日から６月14日まで，特別企画展「時をきざむ三島（みしま）の自然」を開催します。近くにありながら知られざる自然を有する島々の魅力に，ぜひ触れてください。

薩摩半島と屋久島・口永良部島との間に位置する竹島・硫黄島・黒島からなる三島は，それぞれの島で異なる景観や植物・動物たちが見られます。縄文海進によって九州本土から分離した後，約7300年前の鬼界カルデラ形成に伴う噴火の影響を受けたこの地域は，現在進行形で海を越えた生物の侵入と定着，あるいは絶滅が起こっている最前線です。

竹島は名前の通りリュウキュウチクが島を覆い，仔牛生産のための放牧が盛んです。人口が多かった時期に焼畑や畑作が盛んで開墾されました。その後放置された際に，リュウキュウチク林が拡大し，今の景観を作り出しました。

硫黄島は現在も硫黄岳が噴火しています。風向きによっては酸性の火山ガスが流れ込むため，植物や昆虫たちに影響を及ぼします。

硫黄岳と俊寛像

薩摩半島や屋久島，黒島に見られる植物でも，硫黄島には見られない種があります。

黒島はアカガシ林やシイ林などの照葉樹林が発達しています。ドングリで増えるアカガシやシイは，鳥が海を越えて運ぶとは考えにくく，鬼界カルデラ関連の噴火を生き延びた生物が黒島にはいたという可能性を示しています。

アカガシ林がある横岳山

博物館では科学技術振興機構の公募したサイエンス・パートナーシップ・プログラムにより，2014年４月から11月まで硫黄島・黒島の小・中学生徒とともに「身近なチョウを調べる」という活動に取り組みました。児童・生徒の手によってチョウを採集し，標本化して記録を残しました。硫黄島ではモンキアゲハ，ナガサキアゲハ，ウラギンシジミ，ムラサキツバメ，イシガケチョウ，ルリタテハ，キタテハと初記録の種が得られ，まだまだ調査が不足しているという現状を確認できました。企画展では児童・生徒の作製した標本も展示し，三島と薩摩半島・屋久島とのチョウ相の比較を行います。

三島は薩摩半島から近いにもかかわらず，渡島手段が船に限られることや，旅行日程が組みにくいなど制限もあり，なかなか訪問しにくい地域です。しかし，島ごとに異なる自然環境や壮大な地質変動の痕跡など，興味深い地域でもあります。企画展をご覧になり，ぜひ一度訪問してみてください。

甑島を調査しました！

県立博物館が計画的に実施している博物館活動に「豊かな鹿児島の自然遺産」収集保管事業があります。この事業は平成18年度から五カ年計画で第一期が始まり，現在は平成23年度から始まった第二期の４年目になります。この中で地質分野では，平成26年12月９日～11日にかけて，中生代白亜紀の地層が広く存在する下甑島において，資料収集および地質調査を実施しましたので，その結果を報告します。

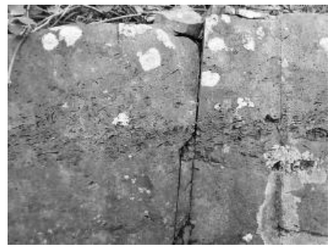
下甑島　鹿島の断崖

平成25年度に下甑島の鹿島地区で薩摩川内市教育委員会と熊本大・国立科学博物館によって，中生代に生息した草食恐竜ケラトプス類の歯の化石が発見されました。今回，この鹿島の露頭へ出かけ，化石や岩石の資料収集を行いました。

また日本のグランドキャニオンともいわれる鹿島断崖の砂岩泥岩互層や礫岩等も詳細に調査し，資料収集を行いました。更に白亜系堆積物の中に貫入した石英斑岩やデイサイト等の調査・収集も行いました。この貫入岩体は，北西－南東の走向を持ち，幅が約１～15mほどもあります。この貫入岩体をもたらしたマグマの供給源や火成活動に関する先行研究は少なく，今後の研究対象としていきたいと考えています。

堆積岩への貫入岩体

今回収集した白亜紀の化石は，二枚貝・巻き貝・トリゴニアの仲間・植物片などであり，今後詳細に分析していく予定にしています。


貝化石の密集群

移動博物館を与論町で開催しました！

11月20日～24日にかけて，与論町中央公民館をメイン会場にして，「博物館がやってきたin　与論島」事業を実施しました。与論町教育委員会や各学校の先生方，ボランティアで参加してくださった県立与論高校の生徒の皆さんの多大なご協力のおかげで，2,400人を超す利用者に，県内の自然や自然系文化財，そして与論島をはじめとする島嶼域の自然についてパネルや6000点を超す標本を用いて紹介することができました。

展示会場の様子

○星空観察会

サザンクロスセンターを会場に，ロマンあふれる星の解説によって与論島の星空を観察しました。大型の30㎝反射望遠鏡を持ち込み，アンドロメダ銀河やプレアデス星団など，多くの星々を満喫しました。

○自然観察会・自然講演会

ウドノスビーチを中心に与論島の自然観察会を実施しました。美しい石灰質の砂の上に広がる植物群を観察しました。また自然講演会では，「小惑星Yoron」の命名者である上野裕司さんに，夢のある宇宙の話をしていただきました。